

平成 28 年 **6 月 26** 日 (日) 午後 2 時～5 時

みらい館大明 ブックカフェ (池袋 3-30-8)

第一部 若者視点での選挙の意義……学生団体 ivote

第二部 自分で選挙公約を作ってみよう

参加費 無料 (高校生、大学生もしくは 18 歳以下) 500 円 (社会人)

申込先 TEL 03-3986-7186 (みらい館大明)

e-mail taimei.bookcafe@gmail.com



自分で選挙公約を作ってみよう

18 歳からのセンキョ

選挙権年齢を現行の「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げる改正公職選挙法が昨年成立しました。これにより18～19歳の約240万人が新たに有権者に加わることとなります。若者の政治への関心や候補者を選ぶ目をどう養っていくか、取り組むべき課題は多くなります。

選挙についてお話を聞き、また、どんなことを考え投票に臨めばよいのか等を考えます。

みらい館大明ブックカフェ

◆進行概要（予定）

◇第一部 午後2時～（1時間）

「若者目線で選挙の意義」……学生団体 ivote

- ・選挙の大切さ
- ・選挙の魅力



◇第二部 午後3時～5時（2時間）

「自分で選挙公約を作ってみよう」……細川甚孝さん、鈴木文彦さん

- ・各参加者が選挙公約を考えてみる

こんな公約を実現してくれる方に政治を託してみたい…

こんな世の中になればよい等といったことを自分なりに考えてみます。

※選挙公約は具体的なものでなくても構いません。

例)「20代がいきいきと暮らせる世の中を実現」

「子どもたちが将来に希望を持てる世の中の実現」

「国民の収入が倍になるような経済政策の実現」

- ・選挙公約を発表

考えた選挙公約を発表し他の参加者から質問を受けます。

ファシリテーターが現実の政策等との接点を解説します。

- ・選挙公約修正版を発表

様々な意見を取り入れ各自が再度選挙公約を発表します。



◆スピーカー

学生団体 ivote

ivote の活動を端的に表現するならば「政治と若者のキヨリ」を近づける活動、です。物理的にも心理的にも政治とのキヨリを近づけ、まずは「入り口」に立ってもらう＝投票に行くこと。

その先の、どこに投票をするかまでは本人の問題であり、ivote は関与しません。したがって、何らかの政策に賛否を表明するようなメッセージは、ivote として決して発することはありません。設立 2008 年

◆ファシリテーター

細川甚孝さん（政策支援合同会社 代表）

1971 年 秋田県仙北市生まれ。1999 年以降、農林水産省系列のシンクタンクを皮切り、様々なコンサルティング/シンクタンクでリサーチャー及びコンサルタントとして、地域活性化、行政評価、総合計画などの策定支援の業務に従事。2012 年独立。現在では、自治体での公共経営に関する研修講師、様々な民間企業での社内コンサルタントとしても活動。早稲田大学パブリックサービス研究所招聘研究員（兼任）、行政経営フォーラム会

鈴木文彦さん（経済評論家）

仙台市出身。銀行勤務を経て現在はシンクタンクに所属。専門は地域経済、地方財政、公共経営。中小企業診断士、FP1 級技能士。

◆主催 豊島区・みらい館大明ブックカフェ

◆会場 みらい館大明ブックカフェ（池袋 3-30-8）

◆参加費 無料（高校生、大学生もしくは 18 歳以下）
500 円（社会人）

申込先 TEL 03-3986-7186（みらい館大明）

e-mail taimei.bookcafe@gmail.com



みらい館大明ブックカフェ（豊島区若者支援事業）

・池袋駅 C1 番出口より徒歩 15 分

・東京メトロ有楽町線要町駅 5 番出口より徒歩 12 分